

素案	スケジュール	R2~評価検討決定(10月)→外部協力依頼(11月)→R3~手法・評価項目検討開始(1月~6月)→手法・評価項目決定(7月)→評価者選定(7月)→評価開始(8月~12月)→R4~評価決定・公表(1月)→評価に基づく改善策検討(1月~3月)→改善策公表(4月)
	手法検討	例) 逐条評価→関係する活動・活性化策等の洗い出し→評価内容(判定基準?)→評価方法(面談?書面?会議体?)→見える評価公表(数値化?YorN?)→公表方法(議会だより?報告会?) <<外部協力(大学等)の有無=予算関連(謝礼、旅費等)>>

■議論のポイント(9/17議運)

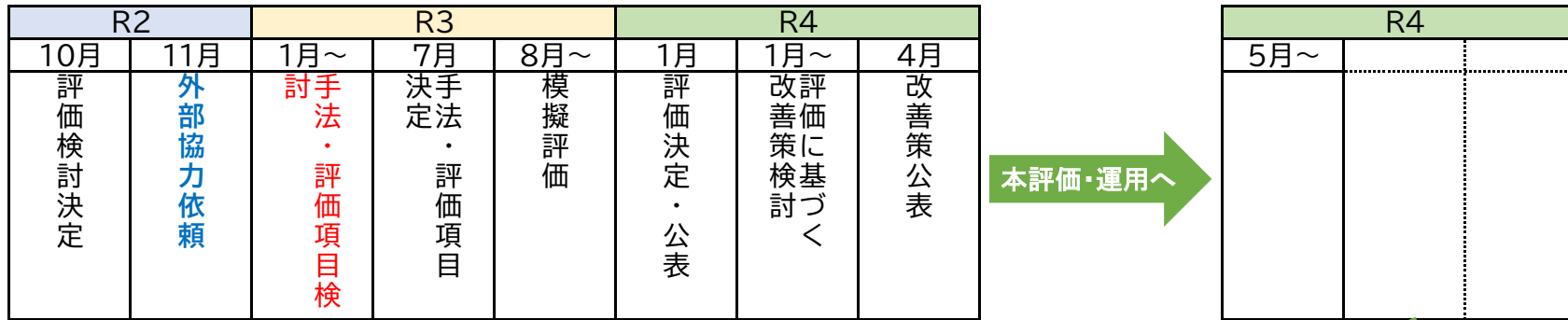
- ・「特定の町民等による評価」についての方向性
- ・外部からの協力が必要であるか → 「外部の専門的知見」を活用していく
- ・予算関連の項目についての方向性(遅くとも10月末目途)

■議論のポイント(9/24議運)

- ・現在の「町民アンケート」の方向性(予算関連)
- ・「外部評価その2」の検討と運用の時期の考え方

手法検討・評価運用

■手法検討段階



評価者		評価基礎		評価基準			評価方法		評価公表			公表方法		
特定の町民等？	サポーター等への依頼？	議会基本条例の逐条評価？	関係する活動・活性化策等の洗い出し？	達成判定？	状態判定？	線引き？	委員長、議員個人面談？	書面審査？	会議体設置？	見える化？	数値化？	イエス・ノー？	議会だより？	報告会？

■評価と運用段階

①評価結果からの改善策を次期に委ねる場合の例

R4年		R5年				
7月～	9月～	2月	3月	4月	5月	6月
評価資料作成	評価実施	評価決定・公表	課題のみ抽出	評価への見解公表	改善策検討	改善策公表

②評価結果からの改善策を現任期で作成する場合の例

R4年		R5年				
5月～	7月～	1月	2月～	4月	5月	6月
評価資料作成	評価実施	評価決定・公表	課題分析・改善策検討	改善策公表	改善後の新規計画・事業の運用	